

事務事業名		下水道協会等参画事業			会計	下水道				
課等名		水道業務課			事業種別	経常	開始		終了	
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり						
		施策	45	居住基盤の向上						
目的	対象(誰・何を)	(公社)日本下水道協会			対象指標	指標名及び単位			24年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	同協会の事業に参加することにより、下水道事業の推進に反映させる				構成会員数			3019	
	向上させたい上位施策の成果指標	下水道普及率(%)								
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	負担金納入率			100	100	100	100		
	定性目標									
事業概要	日本水道協会等へ負担金を支払い、下水道事業推進に向けた情報提供や研修等の提供を受ける。									
事業内容					名称			活動指標		
24年度事業内容	1 日本下水道協会関係負担金 (1)日本下水道協会会費(下水道事業に関する情報提供及び研修実施) (2)中部地方下水道協会会費(中部地区においての下水道事業に関する情報提供及び研修実施) (3)長野県下水道協会会費(県内においての下水道事業に関する連絡調整及び研修実施)				1 会費総額 (1)会費額 (2)会費額 (3)会費額			1 518千円 (1) 420千円 (2) 77千円 (3) 21千円		
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		538	587	518	586	(そ)使用料				
国庫支出金										
県支出金										
起債										
その他		538	587	518	586					
一般財源										
人件費計(千円)②		0		0						
正規職員所要時間										
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		538	587	518	586					
事業内容・目標達成状況の振り返り		<ul style="list-style-type: none"> <li>・主な構成団体(理事)として参画し、他団体との交流連携に寄与する。</li> <li>・協会主催の研修会は有意義なもの認められ、参加者の助成も受けている。</li> </ul>								
改革改善の考え方	①問題点	なし								
	②改革提案	なし								